

# CLUB NEWS

2017-2018年度国際ロータリーテーマ/ロータリー:変化をもたらす

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ 「山形中央ロータリークラブのこれまでの伝統文化を尊重して、地域の若者とともに、ちよっと社会奉仕」

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

■ 会長 奥山 宏	■ 職業奉仕 齋藤 真	■ 副幹事 本間雅之
■ 会長エレクト 中川 清美	■ 社会奉仕 朝倉 克尚	■ 会計 本間雅之
■ 副会長 伊藤 和子	■ 青少年奉仕 阿部 美春	■ S A A 今野久仁正
■ 直前会長 小泉 俊哉	■ 国際奉仕 新沼 悟	■ 国際ロータリー会長 イアン・H.S. アイスリー(オーストラリア)
■ クラブ管理運営 玉ノ井 憲史	■ 幹事 石山 徳昭	■ 第2800地区ガバナー 鈴木 一作(寒河江)
		■ 第5ブロックガバナー補佐 須藤 吉実(山形イオン)



ロータリー  
変化をもたらす

◆日時/2018.5.8.12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/国歌・奉仕の理想

## 会長挨拶

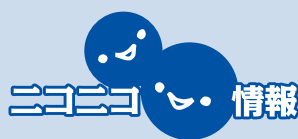


今回は、職場訪問と言う事で、神町の陸上自衛隊駐屯地を見学してきました。さすが国の機関です。広さに驚き、若者の多い事に驚いています。女性の方の多さに驚きました。毎日の訓練こそが、安心を生むのだと、感じました。

お土産でいい買い物をしてきました。瀬祭と言うお酒です。酒飲みには、ちょっと有名な酒のようです。何で、神町の売店あるのか疑問に思っていました。瀬祭をつづけている旭酒造が、山形県岩国市にあると言う事で、自衛隊つながりかと思いました。瀬祭読めない字です。瀬はカワ

ウソを表しています。カワウソは、取った獲物を、食べる時自分の周りに、並べるそうです。人間が、先祖をまつる時と似ていると言う事です。また、中国の唐の時代の人に、詩文を作るとき自分の周りに資料を広げていたことが、これに、似ていると言う事で、詩文を作るときに、多くの参考書を広げておく意味もあるそうです。

酒名は、正岡子規が、別号、瀬祭書屋主人と称した事と、蔵のある地名をかけて命名したと言う事です。この酒蔵は、杜氏を置かない事で有名です。当時の経験と勘をデータ化して、機械化する事で、個人の勘に頼らず、安定した高品質な物を作ろうとしているとの事です。買われた方は、是非感想をお聞かせください。



奥山 宏・石山徳昭/前回の職場訪問例会を準備していただいた、齋藤職業奉仕委員長に感謝し、又、齋藤栄司氏の青年海外協力隊としてのお話に大変感銘を受けました。ますますの御活躍をお祈りし、本日の卓話に感謝申し上げます。  
板垣喜代志/本日の講師齋藤さんに感謝して。又、本日より3日間の植木まつり雨が心配です。今野くんガンバレ!!

## 5月 会員誕生・創立企業日



### 誕生日

金子将人 漆山芳弘

### 企業創立記念日

金子将人 オビサン(株) 長谷川淳 (株)光コーポレーション  
佐藤吉信 (株)カネキチ材木店 小泉俊哉 (株)小泉デザイン事務所  
奥山 宏 (株)奥山電気工事

## 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	42名	—	19名	—
修正出席	42名	35名	33名	94.29%
他クラブでメイクアップされた会員	(山形北) 今野久仁正 長谷川 淳			



## ゲスト卓話

# JICA ボランティアも企業に生かす

有限会社 やまがたホケンセンター 代表取締役

NPO法人 山形県青年海外協力協会 理事

齋藤栄司氏

### 1. 青年海外協力隊

- ・JICA(独立行政法人国際協力機構)の開発途上国への支援事業
- ・日本の若者の技術を生かし開発途上国の国づくりに貢献する
- ・現地の人たちと共に過ごし同じ目線で活動する
- ・1965年(昭和40年)発足、ラオスに5名の隊員を派遣
- ・設立に関わった二人の人物、末次一郎と寒河江善秋。
- ・寒河江善秋:山形県川西町出身、満州開拓公社、山形県産業開発青年隊運動(1951年)
- ・現在までアジア、アフリカ、中南米など90カ国に派遣、43,656名が参加
- ・山形県出身者は443名、72カ国に派遣されている
- ・青年海外協力隊は20歳から39歳までの人(今は、40歳~69歳のシニアボランティア制度もあり)

### 2. 青年海外協力隊との出会いと活動

- ・1983年(昭和58年)、自動車整備隊員、バングラデシュに派遣 3年間
- ・バングラデシュはどこ?
- ・2ヶ月間のベンガル語特訓、オルポ
- ・職業訓練校での実技指導、エバベ

- ・チッタゴン丘陵地 少数民族問題 シャンティバイニ(反政府ゲリラ)
  - ・中学卒業者と地元の人との授業をしていた。
- ・なぜ、彼らがゲリラにならなければならないのか?
- ・スラムの存在、乞食の様子
- ・政府のガバナンス(統治能力)の低さ、汚職
- ・途上国と日本の共通点は? ジョン・フリードマン「貧困とは力のはく奪」

### 3. バングラデシュのこと

- ・2016年、ダッカのレストランでの日本人襲撃事件
- ・1977年、日本赤軍にハイジャックされた日航機がダッカ空港に強行着陸
- ・1947年、インドからイスラムの国パキスタンに(東パキスタン)…3年間暮らしていた。
- ・1971年、東パキスタンからバングラデシュに(ベンガルの国)

4. 民間企業海外展開…基礎調査(1件850万円—1年程度)、案件化調査(1件3,000万円—1年程度)、途上国の課題解決型ビジネス調査(1件5,000万円—3年まで)を支援している。

### 5. 日本も元気にする青年海外協力隊

## 近隣クラブ例会案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山形西 大沼デパート	山形南 ホテルキャッスル	山形 山形グランドホテル	山形北 山形グランドホテル	山形東 ホテルキャッスル
中山 ひまわり館	山辺 料亭さつき	上山 月岡ホテル	寒河江 グラントール寒河江	天童滝の湯
天童西 ホテル王将	寒河江さくらんぼ ホテルシンフォニー	天童東 天童ホテル		
山形イブニング パレスグラントール	※欠席したらメイクアップ、メイクアップしたら出席委員長までご連絡下さい。			

# CLUB NEWS

vol.  
1156

2017・2018  
MEETING

2017-2018年度国際ロータリーテーマ／ロータリー:変化をもたらす

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ 「山形中央ロータリークラブのこれまでの伝統文化を尊重して、地域の若者とともに、ちよっと社会奉仕」

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30～13:30(但し第5週は18:30～) 会場 ホテルメトロポリタン山形

■ 会長 奥山 宏	■ 職業奉仕 齋藤 真	■ 副幹事 本間雅之
■ 会長エレクト 中川 清美	■ 社会奉仕 朝倉 克尚	■ 会計 本間雅之
■ 副会長 伊藤和子	■ 青少年奉仕 阿部 美春	■ S A A 今野久仁正
■ 直前会長 小泉俊哉	■ 国際奉仕 新沼 悟	
■ クラブ管理運営 玉ノ井憲史	■ 幹事 石山 徳昭	

国際ロータリー会長 イアン・H.S.・ライズ(オーストラリア)  
第2800地区ガバナー 鈴木 一作(寒河江)  
第5ブロックガバナー補佐 須藤 吉実(山形伊仁町)



ロータリー  
変化をもたらす

◆日時／2018.5.15.12:30 ◆会場／ホテルメトロポリタン山形

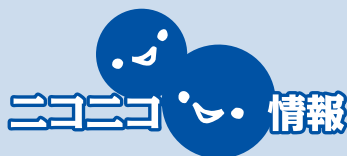
## 会長挨拶



今日はペットの話を見せてください。季節のいい時期になりまして、条件のいい時だけ散歩しています。多くの方々とお会いするのですが、子犬を連れて散歩されている方が多いのに驚きます。中年過ぎの、おじん、おばんが、ただ歩いているより、犬を連れて散歩、絵になります。憧れます。豊かさの象徴にも思えます。よく見ますと、犬がかわいいのです。大人しく、フレンドリーで、飼い主の指示によく従っています。確かに、昔は、大型犬が多く、そばを歩くのも怖い様でした。飼い主も、犬を制御するのが大変そうでした。

犬と言えば、シェパード、コリーなどが有名で、子供心にも買いたいなーと憧れたものです。飼っている家などに、よく見に行きました。大体が豪邸で、よく吠えられました。飼い主には従順で番犬だったのでしょ。今、外で買ってある犬はいないようです。ハスキーもラブラドルも見かけなくなりました。よく見かけるのは、柴犬、ト

イプードル、チワワ、ポメラニアンなどでしょうか。プードルは、変に毛を短く刈ってあり、大きいイメージが有りましたが、トイプードル本当にかわいらしく、飼い主との信頼、愛情を本当に感じます。賢い犬のようです。柴犬、凛とした清々しさを感じます。飼い主には媚を売らず、かといって従順なところが魅力的であります。海外でも人気であるのがうなずけます。より、日本人の環境に会い、嗜好に合った犬が作り出されることを考えると、ちょっと怖い気がします。ブリーダーさんの情熱と努力は評価しますが、命だけは、軽視し、してほしくないと考えます。狭い、日本の住宅に合った物を開発していくのでしょうか。日本の盆栽に似ているのでしょうか。犬猫の寿命の速さは、人間の4倍と言われます。求められるように変わっています。我々人間も、環境と時代の要請で、神の手により、少しずつ変わってきているのでしょうか。変わらない人間は、いつの間にか、淘汰されるのでしょうか。



小泉俊哉／先日初孫を授かりました。私に似て、本当にかわいいんです。おそらく世界一です。里帰りしていた娘が帰ってしまい、孫ロスなじじです。

漆山芳弘／お忙しい中、本日はありがとうございました。

丹野秀樹／バイクでオーストラリア大陸縦断してきました。感動です。

奥山 宏・石山徳昭／パスラボ佐藤信也様の卓話に感謝いたします。地域スポーツの礎として、益々の御活躍を祈念します。

## 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	42名	—	24名	—
修正出席	42名	32名	30名	93.75%
他クラブでメイクアップされた会員	(イブニング) 丹野秀樹			



# ゲスト卓話 パスラボ山形ワイヴァンズ

株式会社パスラボ スポーツ事務局 佐藤信也氏

### 世界No.1 スポーツのバスケットボール

全世界で競技者人口はサッカーより上の世界一  
日本での競技者登録人口はサッカーに続き2番目  
バスケットボールは世界で愛されるトップメジャースポーツ  
日本でもそのポテンシャルは無量大大です。

競技種目	登録人口 (万人)
バスケットボール	4.5
サッカー	2.6
テニス	1.0
バスケットボール (国内)	96
サッカー (国内)	62
テニス (国内)	46

### Winter Sports の B.LEAGUE

秋開幕～春終了のスケジュールで公式戦&プレイオフを開催  
・計60試合/1クラブ30試合の主催試合開催(入場者目標は4,000人/試合)  
・1部18クラブ計216万人への入場者数を想定  
プロ野球・Jリーグのオフシーズンを中心に公式戦が開催されます

※日開催を基本に毎週末に試合開催を予定。  
また金土開催や日月開催も検討。露出も意識した日程構成を行っていく。

### パスラボとは？【山形県民のチームとして誕生】

2013年、山形県初となるプロバスケットボールチーム「パスラボ山形ワイヴァンズ」が誕生しました。現在チームは、2016年9月に開幕した日本最南端の男子バスケットボールリーグ「B.LEAGUE」の02軍団として年間60試合というハードなシーズンを戦っています。

チームを強くする。チームに誇りをもちたります。観客を呼ぶ。人気を作る。とても大切なことですが、我々が掲げているフィロソフィー（哲学）は「バスラボ」そのものにありま。 「バスラボ」には、人から人へバスを「繋げる」「繋がる」ことで、チームと地域の絆や結びつきを大切に。地域の連帯や交流を通して山形を活性化したいという願いが込められています。

私たちの使命は、「山形県民のチームとして」県民の皆さまに愛されるチームづくりを行い、応援してくださる皆さま、そして山形の皆さまに感謝を。次世代を担う子ども達にも夢と希望と熱気を届けることです。そのために、プロコン・チームが一丸となって邁進してまいります。

そして山形から日本代表選手を輩出したいと願っています。  
多くの皆さまの力を頼るよう、心よりお願い申し上げます。

### パスラボの企業理念

パスラボ山形ワイヴァンズを運営する株式会社パスラボは、スポーツマネジメントを通して自主的に発展できる選手・山形県への青年と青少年への夢の提供、そして山形ワイヴァンズを日本一にすることを目標とし、山形の選手を育て世界に通用する選手を輩出するという理念のもと、更なる地域活性化を担っていきます。

チーム名にもある「バスラボ」とは、人から人へバスを繋げる研究所という意味。人から人へバスを繋げることで、チームの勝利だけでなく、チームと地域の連帯、交流を生み出し、地域の人と繋がる力や繋がりを、精神を大切にしています。

活動内容

- ・ 自立的に発展できる選手への育成と選手がスポーツ文化発信の担手
- ・ スポーツによるまちづくりの推進(若くは若者の活躍)
- ・ スポーツを通じた人材育成、地域社会への貢献
- ・ 地域ブランド、アイデンティティの確立(県民への貢献)
- ・ 若者文化、観客文化から見て地域活性化を推進してスポーツに馴染める環境づくりへの貢献
- ・ 青少年の健全育成、夢の提供、新たな地域コミュニティの創出づくりへの貢献
- ・ 新規産業の創出及び新たな観光産業としての基盤創出と、山形県の発展に貢献する環境をアップへの貢献

### パスラボ山形ワイヴァンズ観客動員

9月開幕～5月終了のスケジュールで公式戦&プレイオフを開催  
・計 60試合/1クラブ30試合の主催試合開催(入場者平均 2,000人/試合)  
・1チームあたり 12万人/年間 (内、ホームゲーム来場者 6万人/年間)  
・1部・2部 36クラブ 計 432万人の入場者数  
プロ野球・Jリーグのオフシーズンを中心に公式戦が開催されます。

AwayGame 16都市開催 (82チーム)  
青森県、岩手県、秋田県、宮城県、福島県、群馬県、茨城県、東京都、長野県、愛知県、石川県、静岡県、広島県、愛媛県、徳島県、福岡県、熊本県 (2017-18シーズン)

B.LEAGUEで注目を集め、県内外で観客大化け

### 法人会員（正会員・準会員・賛助会員）

法人会員は、パスラボ山形ワイヴァンズの活動を支援し、地域に於けるスポーツの発展に貢献し、未来のある子ども達の夢を叶え青少年の健全育成を推進することを目的としています。

正会員 1口/240,000円(税込)

- 1 B.LEAGUE 2018-19シーズン パスラボ山形ワイヴァンズホームゲーム 全30試合内 17試合席 観客券6枚 (観客券単価2,500円×10席×6枚=150,000円税別)
- 全席内観覧券 (観客券1枚×観客券10席) 5000円税別
- 観客券代金 (ワイヴァンズJリーグ2年分の観客券)
- 法人名義席 (ホームゲーム・観客券席への記載)
- バスラボ主催のイベントへの参加案内 (T-poll(ティーポール))
- ウエルカムボード設置 3000円税別

準会員 1口/100,000円(税込)

- B.LEAGUE 2018-19シーズン パスラボ山形ワイヴァンズホームゲーム 全30試合内 17試合席 観客券3枚 (観客券単価2,500円×3席×3枚=75,000円税別)
- 記念品 (ミニユニフォーム)
- 全席内観覧券 (ワイヴァンズJリーグ2年分の観客券)
- 法人名義席 (ホームゲーム・観客券席への記載)
- バスラボ主催のイベントへの参加案内 (T-poll(ティーポール))
- ウエルカムボード設置 3000円税別

賛助会員 1口/30,000円(税込)

- B.LEAGUE 2018-19シーズン パスラボ山形ワイヴァンズホームゲーム 全30試合内 2000円席 観客券1枚 (観客券単価1,500円×15席×1枚=22,500円税別)
- 法人名義席 (ホームゲーム・観客券席への記載)
- バスラボ主催のイベントへの参加案内 (T-poll(ティーポール))

### マッチデープログラム広告

商品概要

・発行部数：2,000部×2日=4,000部  
・発行日：ホームゲーム試合開催日

サイズ：縦35mm x 横60mm (カラー)  
※縦向き・横向き・両面印刷・キットカット加工・折り加工はできません。

商品価格 ■ 1枠/20,000円 (税別)

### 試合会場でのプロモーション及び集客イベント

#### 試合会場でのプロモーション

オリジナルマッチデーの開催で、チームが選手に商品券によるPR、会場各所設置のイベントで商品のPRが可能です。また、マッチデープログラム広告として、場内のあらゆるエリアで商品のPRを行うこともできます。

#### 集客イベント

観客主体イベントでの観客・ファン・サポーターの両面で集客アップが可能です。テーマに沿った商品と連携した販促、新たな観客層獲得が可能です。

※価格は別途相談させていただきます。